



子ども の 生きづらさはどこからくるのか、 子ども が 未来を描けるようにするには

子どもや若者の自殺が増えている。
何が子どもを生きづらくさせているのか、私たちは何を間違っているのか、
子どもをいきいきさせるのには何が必要なのか。
今の子どもの生きづらさについて、
児童精神科医の視点、学校現場、人類学の視点から、多角的に論じてみたい。

第1部 今の子どもの生きづらさはどこから来るのか ~さまざまな視点から~

子どもの発達の見点から

【座長】北條 彩、西村 由紀

「発達段階とトラウマ体験の与える影響 (仮)」

児童精神科医 杉山 登志郎先生

教育現場の経験から

文化人類学の視点から

「長い歴史の中で、異なる文化の中で、 人類は子どもをどう育ててきたのか」

文化人類学・民俗学者 篠原 徹先生

第2部 総合ディスカッション

【座長】北條 彩、西村 由紀

「子どもが未来を描けるようにするには」

【シンポジスト】 2~3名

【指定発言】

チャレンジスクール立ち上げの立場から

東京都立立川緑高等学校 校長 石田 和仁先生

●事前登録 (お申込み) は、HPお申込フォーム
のページをご参照ください。
※オンライン配信 (ZOOM) での参加も可能です。

日時

2024年
12月15日(日) 13:00~16:30

会場

ビジョンセンター新宿マインズタワー

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-1-1 新宿マインズタワー 12F
シンポジウム会場: 1201、交流会(懇親会) 1202

Access ■JR各線「新宿駅」南口より徒歩 5分、新南口より徒歩 3分
大江戸線・都営新宿線・京王線「新宿駅(A1出口)」徒歩 0分

参加費

無料

交流会

16:45~18:30



特定非営利活動法人

メンタルケア協議会

TEL 03-5333-6446

FAX 03-5333-6445

E-mail office@npo-jam.org

URL http://www.npo-jam.org

子どもの 生きづらさはどこからくるのか、 子どもが未来を描けるようになるには

スケジュール

- 12:30～ 受付開始
13:00～ 開会挨拶 メンタルケア協議会理事長・代々木の森診療所理事長 羽藤 邦利
- 13:05～ **第1部「今の子どもの生きづらさはどこから来るのか ～さまざまな視点から～**
[座長] 北條 彩、西村 由紀
- 13:10～ **子どもの発達の視点から「発達段階とトラウマ体験の与える影響(仮)」**
福井大学子どものこころの発達研究センター 客員教授/児童精神科医 杉山 登志郎先生
- 13:55～ **教育現場の経験から**
- 14:40 <休憩 10分間>
- 14:50～ **文化人類学の視点から
「長い歴史の中で、異なる文化の中で、人類は子どもをどう育ててきたのか」**
文化人類学・民俗学者 篠原 徹先生
- 15:40～ **第2部 総合ディスカッション「子どもが未来を描けるようになるには」**
[座長] 北條 彩、西村 由紀
[シンポジスト] 杉山 登志郎先生、篠原 徹先生
[指定発言] **チャレンジスクール立ち上げの立場から** 東京都立立川緑高等学校 校長 石田 和仁先生
- 16:25 閉会挨拶 メンタルケア協議会副理事長・桜ヶ丘記念病院院長 岩下 覚

講師プロフィール

●杉山 登志郎 すぎやま・としろう

福井大学子どものこころの発達研究センター 客員教授
1951年静岡市に生まれ。1976年久留米大学医学部卒業。久留米大学医学部小児科、名古屋大学医学部神経科、静岡県立病院養心荘、愛知県心身障害者コロニー中央病院精神科医長を経て、1986年よりカリフォルニア大学ロサンゼルス校神経精神医学研究所に留学、1989年名古屋大学医学部精神科、静岡大学教育学部教授を経て、2001年あいち小児保健医療総合センターに勤務。2010年浜松医科大学児童青年期精神医学講座特任教授就任。2016年より浜松市子どものこころの診療所顧問、現在、福井大学子どものこころの発達研究センター客員教授。

●篠原 徹 しのはら・とおる

文化人類学・民俗学者
1945年中国長春市生まれ。1969年京都大学理学部植物学科卒業、1971年京都大学文学部史学科卒業。岡山理科大学蒜山研究所助手、岡山理科大学助教授を経て、1986年より大学共同利用機関・国立歴史民俗博物館助教授、その後教授就任。2008年人間文化研究機構理事を経て2010年～2019年滋賀県立琵琶湖博物館館長を務める。「人と自然の関係をめぐる民俗学的研究」をテーマに、

フィールドワーカーとして約20年日本の農山漁村を中心に歩いた後、約10年間エチオピアのコンソ社会を研究、最後の10年は中国・海南島リー族社会および雲南省の大棚田地帯の少数民族の文化社会研究を行ってきた。

●石田 和仁 いしだ・かずひと

立川地区チャレンジスクール
東京都立立川緑高等学校 校長

1974年福井県生まれ。2000年東京都教員採用(高校・保健体育)、全日制や定時制高校に10年間勤務し、2008年教育管理職選考合格。東京都教育庁指導部指導主事、東京都立駒場高等学校副校長、東京都教育庁人事部管理主事、東京都立多摩高等学校校長を経て、2023年より立川地区チャレンジスクール東京都立立川緑高等学校校長。

●西村 由紀 にしむら・ゆき 精神保健福祉士、公認心理師
メンタルケア協議会副理事長

●北條 彩 ほうじょう・あや 精神科医
こころの診療所三軒茶屋 院長/メンタルケア協議会理事